

「あまみエフエム ディ！ウェイヴ」放送原稿〈10月5日（金）放送分〉

テーマ：「奄美図書館10月行事及び事業の案内」

あまみエフエム ディ！ウェイヴをお聞きの皆様、おはようございます。鹿児島県立奄美図書館です。

今年は奄美地方への台風接近が多いようですが、これは台風がいつもの年よりも日本に近い位置で発生して、勢力の強い高気圧の縁をまわって西へ移動しながら進むため、沖縄・奄美方面に度々接近するのだそうです。異常気象とは言い切れないのですが、その度に自然の脅威をまざまざと実感させられます。

さて、今年も10月27日から、秋の「読書週間」が始まります。2012年・第66回読書週間の標語は「ホントノキズナ」です。この秋は、“本”との絆を、そしてあなたの大切な人との“本当”の絆を深めてみませんか。期間中は、3階閲覧室奄美とギャラリーにて、1947年、昭和22年からの「読書週間」歴代ポスターと標語を展示しますので、お楽しみに。

それでは、ここからは、10月開催の講演やイベントについてお知らせします。

まずは、「あまみならでは学舎」です。6時間目は「奄美を情報発信～自然・文化・そこに生きる人～」と題して、皆さんおなじみ、奄美の情熱情報誌「ホライゾン」の編集長 浜田 百合子さんに、「ホライゾン」発行のきっかけや、編集、特集でのこぼれ話などをお話していただきます。

日時は、明日10月6日、土曜日、午後2時から午後3時半まで。場所は奄美図書館4階研修室です。

次は、放送大学鹿児島学習センターの公開講座です。今回の講師は、鹿児島国際大学講師の井手口 彰典さんです。講義テーマは、「音楽作品の諸相と著作権」と題して、音楽の「作品」や「著作権」をキーワードにしながら、現代社会における音楽とは一体なんなのかを考えてみるという講義内容となっています。

日時は10月21日、日曜日、午後1時20分から午後2時45分まで。場所は奄美図書館4階研修室です。どなたでも無料で参加できますので、是非お気軽にご参加ください。

次に読書に関するイベントを二つご案内します。

一つ目は、第11回大島地区「ふれあい読書フェスタ」が「出会いと感動・本は友達

～生涯を通じて読書に親しむ人づくり！～というテーマで、10月13日、土曜日、午前9時から午前12時10分まで、龍郷町中央公民館で開催します。

内容は、育児支援サークル「かめのこ」さんによる実演、龍郷町立秋名小学校校長園田 裕子そのだ ゆうこさんの音読オリエンテーリングをはじめ、放送大学鹿児島学習センター所長中山 右尚なかやま ゆうしょうさんの「伝記を読む楽しさ～国学者 塙 保己一はなわ ほきいちのことなど～」と題しての講演があります。入場は無料で、一般の方の申込みは当日会場で受け付けます。読書活動に関心のある方、講演内容に興味のある方、たくさんのご参加をお待ちしています。

もう一つは、子どもたちが、その成長に応じて読書の楽しさを知ることができるよう、家庭・地域・学校が連携して、社会全体で子どもの読書活動を推進する気運じようせいの醸成を図るための、「子ども読書活動推進シンポジウム～いつも身近に1冊の本を～」の開催です。

日時は10月31日、水曜日、午前10時30分から午後3時まで。こちらの会場は、鹿児島市の「ホテル ウェルビューかごしま」となっています。

内容は、タレントの「はしのえみさん」をゲストに「絵本と私のライフスタイル」と題してのトークショーや、パネルディスカッション、読み聞かせ等の実演が行われます。参加費は無料ですが、事前の申込みが必要ですので、詳しくは奄美図書館までお問い合わせください。

本日、お知らせしました催しものについては、県立奄美図書館ホームページでも詳しくご案内していますのでご覧ください。

お申し込みは、電話、FAX、または直接奄美図書館へ来館してお申し込みください。電話番号は52-0244（繰り返して言う）、FAX番号は52-9634（繰り返して言う）です。

10月に入り、朝晩はだいぶ過ごしやすくなってきました。「読書の秋」をゆったりと図書館で過ごしてみませんか。

県立奄美図書館でした。来週もまたこの時間にお会いしましょう。